JA市原市のプロフィール

組合概要(令和3年12月末日現在) 代表理事組合長●小茶 文夫 本店所在地●千葉県市原市国分寺台中央1丁目7番地3 営業エリア●千葉県市原市 組合員数 16,384 人 正組合員:9,436 人 准組合員: 6,948 人

役員数●28人 職員数●214人

令和3年度事業実績 貯金残高●1,498億84百万円

長期共済保有高●3,891億18百万円

購買品購買高●18億22百万円

販売品販売・取扱高●18億10百万円

出資金●33億9,792万円

発刊に寄せて



いつもJA市原市を ご利用いただきあり がとうございます。

この度、当JAに出 資いただいている准 組合員の皆さまへ、 広報誌を発刊するこ とになりました。

市原の農業や地域のことをもっと身 近に感じていただけるような誌面を 作っていきますので、ご一読いただき 「農業や地域経済の発展を支える組合 員」になっていただけると幸いです。 今度ともなお一層のご理解とご支援を よろしくお願い申し上げます。

> 市原市農業協同組合 代表理事組合長 小茶 文夫

> > **600**

00

50

支店・営農センター・店舗一覧

【支店(金融・共済店舗)】

①本店営業

市原市国分寺台中央1丁目7番地3 TEL (23)8611

2三和支店

市原市磯ヶ谷2084番地の7 TEL (36)1331

3八幡支店

市原市八幡1085番地 TEL (41)0655 4五井支店 市原市五井2334番地 TEL (21)0171

6市津支店 市原市喜多948番地 TEL (74)2111

6 南総支店 市原市牛久573番地の1 TEL (92)1241

7月崎支店 市原市月崎231番地

TEL (96)0003 3姉崎支店 市原市姉崎581番地の1 TEL (61)0073

【営農センター・農機センター】

・中央営農センター 市原市山田591番地 TEL (36) 3301

⑩中央営農センター 北部店 市原市喜多948番地 TEL (75) 7911

●東海営農センター 市原市廿五里493番地 TEL (21)1510 12南部営農センター

市原市牛久573番地の1 TEL (92)4811 ❸南部営農センター ジャスポート高滝店

市原市養老1172番地1 TEL (98) 0411

10西部営農センター 市原市姉崎581番地の1 TEL (61)8747

₿農機センター 市原市牛久573番地の TEL (92)5650

【農産物直売所】

⊕農産物直売所 果彩菜 ちはら台店 市原市ちはら台南6丁目2番地 TEL (52)7000

⊕農産物直売所 五井Aマート 市原市五井2334番地 TEL (21)8010

【セレモニーホール】

∅JAホール市原 市原市藤井3丁目171番地 TEL (40)4444 **4**JAホール南総

市原市牛久885番地 TEL (92)4949 2 J A メモリアルホール南総 市原市牛久884番地1

TEL (92)3737

市原市養老1172番地1 TEL (98) 0436

[JA-SS]

⑫養老給油所 市原市磯ヶ谷2084番地7 TEL (36)3316

₿ジャスポート高滝

【子会社】

②(株)市原市農協サービス 資産管理センター 市原市五井2334番地 TEL (24) 2621

市原市は、都市近郊農業地帯 という恵まれた立地条件を活 かし、水稲や特産である「梨」、 「イチジク」などの果樹のほか、 ブランド農産物である「姉崎だ いこん」に代表される野菜など が生産されています。また、豊 かな自然環境を活かし、畜産や ジネンジョ、シイタケなど、多 様な農畜産物を消費者に提供 しています。

地域の農業

JA市原市 准組合員向け広報誌 2022年6月発行(創刊号) (年2回 発行)

■ 発行 市原市農業協同組合(JA市原市) 経営企画部 〒290-0073 千葉県市原市国分寺台中央1丁目7番地3 TEL 0436 (23) 8555

http://www.ja-ichihara.or.jp

※2022年2月末の組合員台帳に記載された准組合員の方に送付しております。



地域に愛されるJAをめざして JA市原市准組合員向け広報誌

創刊号 2022.6

JA市原市



JA市原市『准組合員』の皆さまにお届けしています!

ご存じですか? 皆さまが「食」や「農家」を、応援していることを

JAは、農家の正組合員と事業を利用する准組合員で構成している互助団体ですが、 地域の皆さまに「安全・安心な食料を提供する」「地域の暮らしをサポートする」という 役割も担っています。多くの方にさまざまなサービスをご利用いただくことで、サービ スの質を高めることができ、JA事業が安定し、組合員をサポートする基盤の強化に繋 がります。

つまり、正組合員(農家)が作った農畜産物を「食べてもらう」ことはもちろん、JAを ご利用いただくことが、「食を支える組合員」の応援になります。そういった意味で、 JAは准組合員の皆さまを「農業や地域経済の発展を支える組合員」として、 重要な仲間と位置付けています。

今後は准組合員の皆さまの声を積極的にJA運営に反映する取り組みも計画して います。これまで同様、積極的に「食を支える組合員」を応援してくださるようお願い いたします。

事業内容ので紹介

JA市原市は、地域農業を支える事業に全力を尽くすとともに、地域のくらしに関わる事業も幅広く行っています

営 新社会人 結 誕生・子育て 退職·老後 ライフイベント 車の購入 マイホームの購入 口座開設、給与振込、JAカード、JAネットバンク 設備資金の調達 農業関連ローン 定期貯金、定期積金 つみたてNISA、iDeCo JAバンク 投資信託 マイカーローン 住宅ローン 退職金運用、年金受取 教育ローン 生命共済、医療共済、がん共済、特定重度疾病共済、生活障害共済、年金共済 農業リスク診断活動 自動車共済、自賠責共済 各種共済 JA共済 事業リスク向け保険 建物更生共済 こども共済 介護共済、認知症共済 営農指導·相談 米・JAオリジナル商品の販売 営農センター 生産組織・女性組織の取組支援 肥料・農薬の販売 JA-SS ガソリン・灯油の給油配達 農機具の販売、修理・整備 施設の重油供給 農産物直売所 採れたて地元野菜の販売(特産品 梨・イチジク・ダイコン・ジネンジョなど) 地元農畜産物の出荷

JAグループのめざすもの 「食・農・地域 |を次代につなぐ身近なパートナー

資産管理センター

JAの組合員・役職員は共通理念である「JA綱領」に基づき行動して います。JA綱領には、JAが農業と地域社会に根ざした組織として、 農業はもちろん、食や緑、さらには環境・文化・福祉を通して地域社会と ともに歩む存在であることが記されています。

つまり、JAグループは「食料・農業・地域社会」を発展させ、次世代に つなげるために存在しています。

JAバンク

年金相談会



▲社会保険労務士を招いて相談会を実施

市原市内の賃貸マンション・アパート管理

交通遺児育英募金運動



▲交通遺児の支援と交通安全の呼びかけ

農産物直売

農林業まつり



▲消費者と交流しながら地元産農林産物の消費拡大 ※写真はコロナ禍以前のものを使用しています

祭 葬

農

総合葬祭業務

仏具・新盆商品の販売

人形供養